

連載第63回 横浜市議員 たけのうち猛 市民とともに



公明党市議団の要望・提案が実現・前進!

1. コロナ対策第3次補正予算(約169億円)が成立

9月16日に可決・成立した補正予算には、公明党横浜市議団の提案が多数反映されました。

《決定した主な施策》

- PCR検査体制を強化(患者移送のための配車センター設置など)
- 医療体制の確保・充実(医療従事者の福利厚生支援など)
- 解雇・雇止め・内定取り消しなどで職を失った方を対象に426名分の雇用を創出
- 修学旅行等の学校行事の安全な実施を支援、修学旅行のキャンセル料を負担
- 中小企業の「新しい生活様式」対応支援事業の対象枠を拡大
- 学校の感染防止資機材の購入・整備費用を追加
- 住宅確保給付金の対象枠を拡大 ● 公園愛護会の活動再開を支援
- 既存バス路線維持のためバス事業者を支援
- GIGAスクール構想を推進(市立学校のICT環境を整備)

横浜市議員

たけのうち猛

<ご相談・ご連絡先>

公明党金沢支部事務所

金沢区富岡西 3-38-1-101

TEL: 080-9804-9782

FAX: 045-345-4345

✉ info@takenouchi-

takeshi.com

http://www.takenou-

chi-takeshi.com/

2. 小児医療費助成を拡充～2歳児までの所得制限を撤廃

公明党は、平成4年に初めて横浜市会で小児医療費の無料化を提案し、平成7年1月より0歳児の無料化を実現して以来、一貫して制度の拡充を求め、昨年4月には中学3年生までの対象拡大を実現しました。今回の改正では、医療費負担の大きい1、2歳児の所得制限が撤廃され、子育て世帯の負担軽減がさらに前進します。

| 子どもの年齢 | 0歳 | 1歳～2歳 | 3歳～小3 | 小4～中3 |
|-----------|----------------|-------|------------------------|----------|
| 保護者の所得 | 全額助成 | | | 通院1回500円 |
| 非課税 | 全額助成 | | | 通院1回500円 |
| 児童手当旧基準未満 | 今回改正部分 全額助成 | | | 通院1回500円 |
| 児童手当旧基準以上 | 通院1回500円 | | 対象外(未就学児2割負担、小1以上3割負担) | |

3. 中学校給食が来春スタート



中学校の昼食について多様な意見のある中、公明党市議団として予算やスペース等を考慮した現実的な議論を通じて、平成28年に選択制の「ハマ弁」を実現しました。さらに来年度から「ハマ弁」を学校給食法に位置づけ、選択制デリバリー方式の「横浜型給食」とします。献立作成や食材調達、規格策定、衛生管理なども市が直接行い、国産比率向上・産地消費など多彩なメニューに加え、これまで以上に安全・安心で質の高い昼食を提供します。